

なかつか 亮

納得できません

1562筆の署名 区議会で不採択に

原小跡に特養ホーム の増設を

請願賛成

共産党

請願反対

自民 公明 民主
ネ・無所属

原小学校跡に、特養ホームの建設を求める署名運動が始まり1ヶ月余り。1562筆も署名が区議会に提出されました。

しかし、自・公・民主ら与党は署名に背を向け、不採択に。共産党は採択を主張しました。「月20万円なんて払えませぬ」厚生委員会を傍聴した方々は口々に話します。委員会の様子をお知らせします。

買い物帰りの方も

「お願いします」と署名

品川区は原小学校跡に介護施設「ケアホーム」を進めています。

しかし、原小跡のケアホーム利用料は「大体、16万円から20万円ぐらい（課長答弁）」と、とっても高額で、ある商店主は「20万円なんて入れやしない施設を区が作ってどうするのか」と話します。

こうした中、新婦人平和班の堀ゆみさん（西大井4丁目）は「原小学校跡はケアホームではなく、特養ホームにしよう」と運動が始まり、1千筆を超える署名が

区議会に提出されました。

特養ホームはケアホームと違って所得に応じて利用料が決定（左参照）。国民年金の方も入所可能です。堀ゆみさんは「文化堂前で3回、署名宣伝をやったが、買い物帰りの方など60人も署名をして頂き『本当にお願います』と何度も言われた」と話します。裏

特養ホームとケアホーム の利用料の違い

特養ホームの利用料は所得に応じて決まります。要介護4・区分段階2で約6万5千円ほど。

ケアホームは、所得に関係なく、一律の利用料金。原小跡のケアホーム利用料は、区は16～20万円ぐらいと答弁。

ちなみに西五反田ケアホームは約28万円です。

品川の特養ホーム設備率は23区で20位と最低レベル 今こそ、特養ホームの増設を



厚生委員会にて審査

署名は、6月25日の厚生委員会で審査されました。主な質疑をご紹介します。（紹介議員に、私、なかつか亮も。請願項目は右参照）

共産党からは鈴木ひろ子区議が「23区で、18区が計37施設も特養ホームを増設。品川だけ作らないというのは区民はどうてい納得できない」と23区で品川区だけが固執する「ケアホームは作るが特養ホームは作らない」との区の姿勢を批判しました。

また、共産党の宮崎克俊区議は「介護保険料はしっかり取っ
ておいて、施設入所は、国民年金しかない人は対象外とは、いったい何なんだ」とケアホームを批判。「行政がやるのであれば、収入の少ない方のところを、まず進めるべき」と特養ホーム増設を求めました。

自民党の須藤区議は「現時点で跡地に特養ホームをとの請願を是とするのは困難」とした上で「特養を作ることも必要だとは思う」とも主張。

公明党の堺区議は「低所得者の方には、それなりの配慮をお

「原小学校跡地に特別養護老人ホーム建設を求める請願」

紹介議員 なかつか亮 菊地貞二
請願団体

新婦人品川支部平和班
代表者 堀ゆみ

請願要旨

- ①原小学校跡地に特別養護老人ホームを作って下さい。
- ②原小学校跡地にケアホームを作るのなら、特別養護老人ホーム並みの利用料にして下さい。

願いしたい。なるべく低廉な料金に」と主張しました。

いよいよ採決。

質疑が終わり採決へ。しかし、署名の採択を主張したのは共産党のみ。自・公・民主・無諸の反対多数で不採択となりました。

審査の様子を傍聴していた方は「特養増設の必要性を指摘したり、低所得者への配慮を主張しているのに、なぜ、請願に反対するのか。言ってる事が矛盾する」と話します。

なお、厚生委員会に所属議員がいない、生活者ネットら他の会派も、最終本会議での採択の主張はありませんでした。

ここからが、がんばり時

私が、審査を通じて感じたことは「特養の増設」「ケアホームは高すぎる」との区民の声に、自・公・民主ら与党も、無視できなくなったことです。

品川区の「特養ホームはダメ。高額なケアホームなら作る」との姿勢を変えさせるため、ここからが、がんばり時。今こそ特養ホームの増設にむけ力を合わせましょう。なかつか亮

